

停車場通信

平成27年（2015年）3月10日発行

晴れの舞台で日ごろの成果を披露！

毎年恒例の「厚別中央地区演芸大会」が、2月15日に厚別区民センター区民ホールで開催されました。今回で36回目を迎えたこの大会ですが、この日は、28演目、約180人の地域の方々が、ステージ上で日ごろの練習の成果を披露し、400人近い観客が、バラエティに富んだ演目を楽しみました。



冬の日を楽しみました！

今回で42回目を迎える「厚別中央地区スノーフェスティバル」が、2月22日にひばりが丘小学校前公園で開催され、約70人の子どもたちが冬の日を楽しみました。

この日は「くもりのち雨」の予報でしたが、幸いにも雨は降らず、幼児から小学生までの子どもたちは、子ども会ジュニアリーダーの高校生のリードで、趣向を凝らした各種目に出場。元気に歓声をあげながら、目いっぱい体を動かしていました。

終了後には、大きな鍋で作られた温かい豚汁が全員にふるまわれ、子どもたちはおいしい豚汁に舌鼓を打っていました。



どこまで高くなるかな？



元気に選手宣誓！



勢い余って…



小さい子たちも楽しみました！



アツアツの豚汁をモリモリ食べたよ！



本間智恵子さん

地域でボランティア活動をしている方は数多くいらっしゃいますが、その活動を長く続けていくのは、とても大変なことでもあります。今回は、いつも笑顔を決やせずに、40年近くもさまざまなボランティア活動に携わってきた、ひばりが丘中央会の本間智恵子（ほんま・ちえこ）さんを紹介합니다。

インタビュー

Q) これまでどのような活動をやってこられましたか？

A) 幼児とその親御さんに交通安全を楽しく学んでもらう「こぐまクラブ」や、町内会の子供部長、民生委員、青少年育成委員、少年補導員など、たくさんの活動に関わってきました。私自身が活動を楽しませてもらっているので、今思えば、楽しい思い出しかありません。

Q) いつも元気いっぱい笑顔を決やさない秘訣は何ですか？

A) やはり子どもが大好き、人間が大好きと思って活動しているからでしょうか。いろいろな活動をしていると、あちこちで声をかけてもらうことも多く、本当に楽しくて幸せだと感じます。「本間さんみたいな元気な人はいないね」と言われると、とても嬉しいです。30年以上も新聞配達を続けていて、健康であるから活動を続けられると思っています。民生委員の活動では、訪問先のお年寄りが暗い顔をしていても、「今日はステキね」と声をかけると笑顔を見せてくださるので、自分自身もとても勉強になりますね。

Q) これからの抱負をお聞かせください。

A) 決して大それたことではなく、ボランティア活動の中で、自分が今やれることをやっていき、多くの方々と笑顔で会話をしていきたいです。そして、子どもが大好きなので、これからもずっとたくさん子どもたちと関わっていければと思っています。



青少年育成委員会の活動で子どもたちに囲まれ笑顔を見せる本間さん

地区カレンダー（行事の詳細については、「広報さっぽろ」やホームページ、各団体のチラシをご覧ください）

厚別区・札幌市などの動き	地区の動き
3月	3月
13日 中学校卒業式（市立） 14日～22日 2015 世界女子カーリング選手権札幌大会 （月寒体育館・どうぎんカーリングスタジアム） 20日 小学校卒業式（市立）	
4月	4月
6日 小学校入学式（市立） 7日 中学校入学式（市立） 12日 第18回統一地方選挙 	29日 厚別中央町内会連合会定期総会 （厚別信濃会館）
	5月
	1日 安全パトロール隊対面式 （信濃小・ひばりが丘小）
	11日 交通安全早朝街頭啓発 （とんでん・ニトリ前）
	11日 厚別中央地区社会福祉協議会総会 （厚別信濃会館）

◆編集後記◆（所長のつぶやき）

演芸大会やスノーフェスティバルなどの行事に参加して感じることは、行事の成功を陰で支えるスタッフの皆さんの活動の素晴らしさです。早い時期から入念な打ち合わせや準備を始め、当日も早くから会場入りしてセッティングを行い、終了後はきちんと後片付けをするという地道な活動には、本当に頭が下がります。このような行事をみんなが楽しめるのは、そういった方々のご尽力があるからこそですね。〈中田〉

～編集・発行～

厚別中央まちづくりセンター 厚別区厚別中央4条3丁目3-6

電話 011-891-3907 FAX 011-895-0149

厚別区役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

札幌市役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/>



さっぽろ市
02-Q01-14-499
26-2-372